令和７年度に実施する令和６年度基本業務評価の結果について（概要）

１　基本業務評価の概要について

基本業務評価は、業務活動における市民にとっての効果や当初期待していた目的どおりに成果が上がっているかなどを「見える化」し、総合計画の実行性を高め、より良い市政運営に資することを目的としたものである。

令和６年度分の基本業務評価においては、前回実施した基本業務評価の件数の整理・集約や評価方法の見直しを踏まえて、評価を実施した。

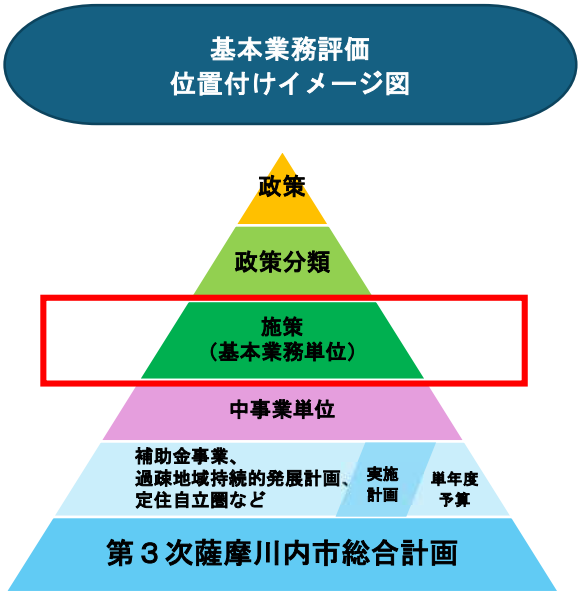
２　令和７年度に実施する令和６年度基本業務評価について

⑴　評価対象

・　第３次薩摩川内市総合計画の「施策」を基準とした５８の基本業務

・　令和６年度に実施したもの

（評価表作成時点（令和７年３月）で令和６年度実施予定のものを含む。）



⑵　評価方法

前回（令和６年度に実施した令和５年度分の評価）は、これまでの外部評価からの意見を踏まえ、市民に分かりやすくより良い評価表を作成するための検討を継続し、内部評価による基本業務評価表の磨き上げを行い、その内容を市ホームページ等で公表することで外部評価とした。

令和７年度に実施する令和６年度分の評価についても、基本業務評価表の磨き上げを継続して行い、その内容を公表することで外部評価とする。

（参考）評価制度見直しの経緯

<table>
<tr><td>実施年度</td><td>Ｒ４</td><td>Ｒ５</td><td>Ｒ６</td><td>Ｒ７</td></tr>
<tr><td>評価対象</td><td>Ｒ３</td><td>Ｒ４</td><td>Ｒ５</td><td>Ｒ６</td></tr>
<tr><td>件数</td><td>１３３</td><td>１３１
※議会分除く</td><td colspan="2">５８
※第３次総合計画の施策数</td></tr>
<tr><td rowspan="2">評価手法</td><td>事業内容全般、改革の方向性等を評価</td><td>主に指標（ＫＰＩ）を評価</td><td>指標（ＫＰＩ）に着目し、事務局による内部評価</td><td>所管課所による内部評価のみ
（事務局による内部評価は行わない）</td></tr>
<tr><td colspan="2">外部委員会のヒアリング評価</td><td colspan="2">基本業務評価表の公表による外部評価</td></tr>
<tr><td>区分</td><td colspan="2">試行期間 →</td><td colspan="2">本格実施 →</td></tr>
<tr><td>総合計画</td><td colspan="2">第２次
（Ｈ２７～Ｒ６）</td><td colspan="2">第３次
（Ｒ７～Ｒ１６）</td></tr>
</table>

３　評価について

基本業務単位で、目標達成に向けて、現状からの達成度を客観的に測定するための活動指標及び成果指標を設定し、それらの指標の現状値・想定値を捕捉するとともに目標値を設定した。

また、指標について、基本業務単位で指標設定に係る根拠や背景を具体的に記載するとともに、指標の数値に対するコメントや達成状況に係るコメントを具体的に記載（評価）した上で、今後の取組について示している。

なお、評価表の作成に当たっては、次の点に留意した。

- 分かりやすい表現となっているか。
- 「目的」や「指標コメント」の記載内容に過不足はないか。
- 「活動指標の目標値」等は根拠を持った設定となっているか。
- これまでの基本業務評価制度による外部評価の指摘等を踏まえた内容となっているか。

４　評価結果を踏まえた今後の対応

今回の評価を踏まえて、今後も、各基本業務で設定する成果指標の目標達成に向けて取り組むものとする。

なお、各基本業務の成果指標の現状値及び目標値は、「第３次薩摩川内市総合計画前期基本計画」から転記したものである。

今回の令和６年度基本業務評価表の公表後も、市民アンケート等を踏まえて、各指標の数値の捕捉・更新を行うものとする。

５　総括

今回の基本業務評価における各指標の数値分析と、分析を踏まえた方針に基づき、今後も各施策（基本業務）の目標達成に向けた取組を展開し、最終的に第３次薩摩川内市総合計画で掲げる「人が繋がり　人が輝く　安らぎと賑わいのまち　薩摩川内」の実現につなげるように取り組むものとする。